

とちぎの子どもの体力について

1 「栃木県教育振興基本計画2020」の推進指標にみる体力

- 推進指標：子どもたち一人一人の体力が向上しているか
 ー新体力テストの体力合計点ー

	基準値 (H27)	H28		a-b	目標値 (H32)
		本県(a)	全国(b)		
小5 男子	53.17点	53.08点	53.92点	▲0.84	53.44点
女子	55.38点	55.41点	55.54点	▲0.13	55.66点
中2 男子	41.71点	41.40点	42.13点	▲0.73	41.92点
女子	49.37点	49.49点	49.56点	▲0.07	49.62点

※小5・中2女子の体力合計点は、昨年度を上回ったものの、男女とも全国平均には及ばなかった。(詳細は別紙のとおり)

2 平成29年度の主な取組

1 「子どもの体力向上推進検討委員会」の開催（年3回開催）

- 子どもの体力向上に関する施策や事業等に対して研究や助言を行う「子どもの体力向上推進検討委員会」に「幼児の体力に関する検討部会」を設置。

2 体力・運動能力調査・活用事業

- ☆ 県内公立全小中学生を対象に体力・運動能力調査の実施。(悉皆調査)
 ○ 調査結果を踏まえ、各市町と連携し小学校の教諭等を対象に体力向上を図るための指導者講習会を開催。
 ☆ 体力・運動能力調査結果の成績上位校(中学)を「体力優秀校」として表彰。
 ○ 調査結果の優秀な児童生徒に対し「S認定証」を授与。(カードから賞状に)
 ○ 市町、小・中学校の担当者を対象に、調査結果の報告や取組改善の研修の実施。
 ☆ 体力向上を啓発するリーフレットの県内全小・中学生に配布。

3 とちぎ元気キッズ育成事業

- ☆ 特徴的取組をしている幼稚園・保育園や小学校等を「体力づくり奨励賞」として表彰。
 ○ 幼稚園教諭や保育士等を対象とした「幼児の体力向上サポート研修」の開催。

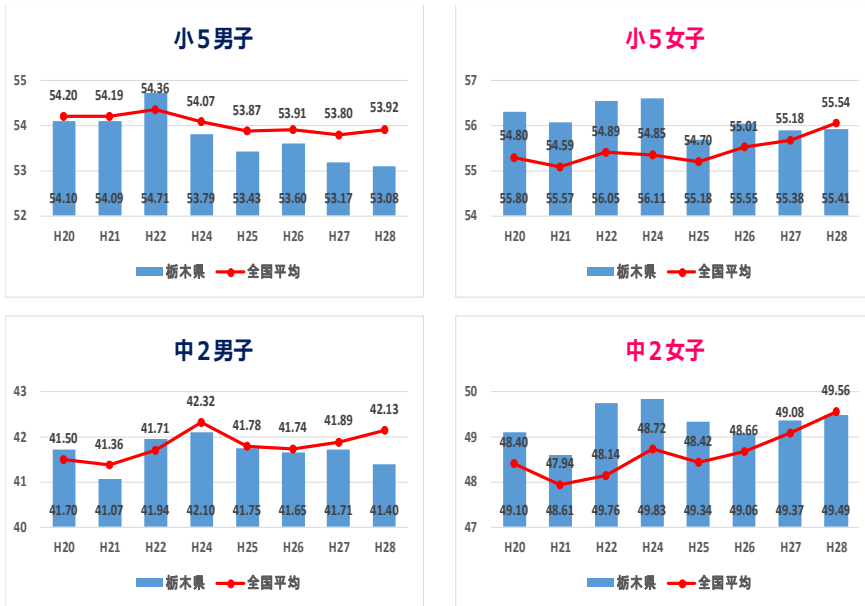
4 総合型地域スポーツクラブ等との連携事業

- 総合型地域スポーツクラブの指導者を小学校等に派遣。プロスポーツチーム選手を総合型地域スポーツクラブの拠点としている地域に派遣。

☆は平成29年度新規事業

『平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査』結果について（栃木県）

1. 本県と全国の体力合計点の経年変化



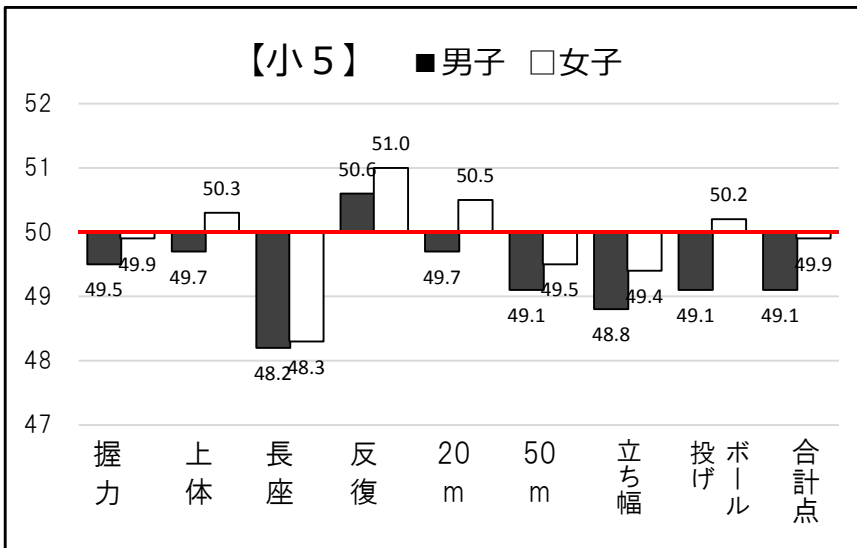
【全国の傾向】

小5中2ともに男子は横ばい傾向、女子は上昇傾向となり、特に女子は小5中2ともに過去最高値となった。

【本県の傾向】

男子は小5中2ともにH27より低下している。また、全国を下回っている。女子においては、小5中2ともにH27より向上している。全国との差はほとんど見られない。

2. 本県の種目別の結果（Tスコア）※全国平均を50とする



【全国の傾向】

「握力」、「ボール投げ」は低下傾向にあり、本県も同じような傾向がある。

【本県の傾向】

「反復横とび」では小5中2男女すべてで全国を上回った。

「走・跳・投」が劣る理由としては、神経系の機能が著しく発達する児童期に「運動をしない子」の割合が全国より高く、体の基本的な動きが身についていない児童生徒が多いためと考えられる。

